



平成 16 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・オー・データ機器
代表者名 代表取締役社長 細野 昭雄
(コード番号 6916)
問合せ先 総務部長 IR 担当 山森 光久
(TEL . 076 - 260 - 3377)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 8 月 20 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

- 1 . 平成 17 年 6 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)
(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 8 月 20 日 発表)	36,300	431	276
今 回 修 正 予 想 (B)	33,000	405	453
増 減 額 (B - A)	3,300	836	729
増 減 率 (%)	9.1		
(ご参考) 前期実績 平成 15 年 12 月中間期)	34,459	920	46

- 2 . 平成 17 年 6 月期単独中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)
(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 8 月 20 日 発表)	35,200	400	265
今 回 修 正 予 想 (B)	32,000	415	435
増 減 額 (B - A)	3,200	815	700
増 減 率 (%)	9.1		
(ご参考) 前期実績 平成 15 年 12 月中間期)	34,004	825	106

3. 平成 17 年 6 月期連結通期業績予想数値の修正（平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 8 月 20 日 発表)	76,800	1,665	1,020
今 回 修 正 予 想 (B)	70,000	480	226
増 減 額 (B - A)	6,800	1,185	794
増 減 率 (%)	8.9	71.2	77.8
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 6 月期)	72,870	1,565	749

4. 平成 17 年 6 月期単独通期業績予想数値の修正（平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 8 月 20 日 発表)	74,100	1,570	976
今 回 修 正 予 想 (B)	67,100	420	210
増 減 額 (B - A)	7,000	1,150	766
増 減 率 (%)	9.4	73.2	78.5
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 6 月期)	71,416	1,347	650

5. 修正の理由

当第 1 四半期におけるわが国経済は、輸出関連の製造業を中心とした好調な企業業績に支えられて雇用環境が改善し、それに呼応されるように個人消費においても持ち直しがみられました。当期間中の小売りの消費動向につきましては、オリンピックの開催と猛暑及び残暑の影響から主に薄型の大型テレビ、エアコン、夏物衣料等の売上が好調に推移しました。反面、期後半にかけては度重なる台風の被害による客足の落ち込みや原油価格高騰による不安材料等が景気回復の足かせになり、秋の新製品が出そろうパソコン関連、秋物衣料等の売上は不調におわっております。

このような環境下において、当企業グループにつきましては、メモリ製品の法人需要の掘り起こし、ハードディスク、DVDを中心としたストレージ製品全般の市場における価格競争力強化、市場拡大を続ける液晶製品の収益性の改善等、いくつかの具体的目標を掲げ、全社をあげて売上及び利益の確保・拡大を目指しました。しかしながら当社グループの主力アイテムであるDVD関連製品、液晶ディスプレイ装置、USBフラッシュメモリ等が前期の後半から継続して製品価格の市場下落が激しく、売上高、利益に大きく影響を与えました。この状況を鑑みて、年末までの市況の急回復は考えにくく、中間期の見通しにつきましては当初の連結中間業績予想を売上高 330 億円、経常損失 4 億 5 百万円、当期純損失 4 億 53 百万円といたく、また通期の見通しにつきましても、この先、市況の変化により穏やかな回復基調は望めますが、中間期の業績を挽回出来るような急速な回復は考えにくく当初の業績予想を連結通期売上高 700 億円、経常利益 4 億 80 百万円、当期純利益 2 億 26 百万円に修正します。

なお単独の業績予想につきましては、本文中の表を参照願います。

以 上

（注） なお、この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は状況の変化により、この資料に記載されている予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。